

速 報

各関係機関の長 殿

福岡県病害虫防除所長

平成15年度病害虫発生予察速報第7号について

このことについて、以下のとおり送付します。

平成15年度病害虫発生予察速報第7号

1 対象作物 野菜・花き類

2 病害虫名 ハスモンヨトウ

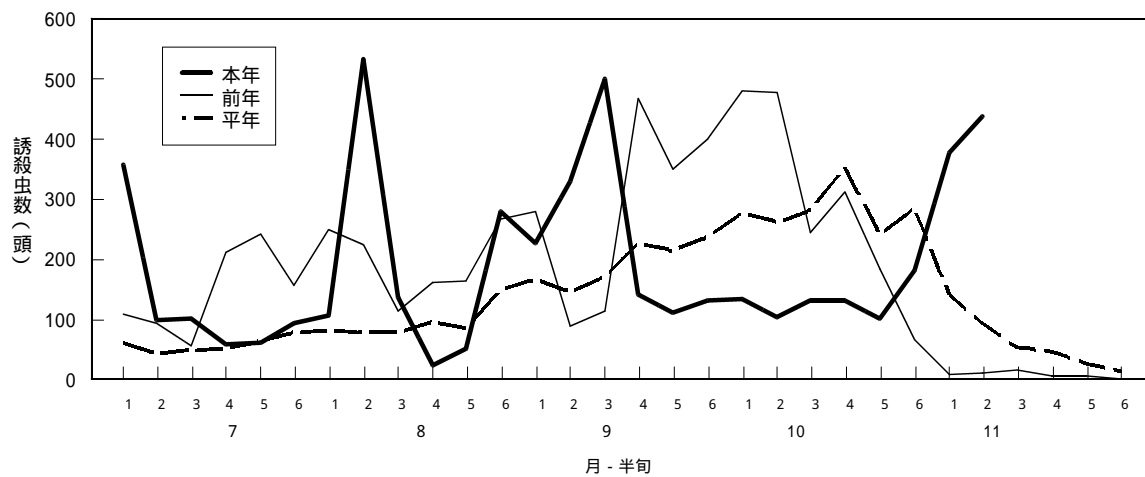
3 発生状況

11月の平均気温は高く、筑紫野市の11月1半旬フェロモントラップでの誘殺虫数は377頭（平年値：142.8頭）、11月2半旬で437頭（平年値：94.8頭）と誘殺虫数が増加している。

今後、野菜や花き類に産卵し、その後被害が発生する恐れがあるので、発生動向に注意する。

4 防除上注意すべき事項

- (1) ふ化直後の1令幼虫は集団となって葉を食害し、その後周囲に分散するので、初期食害の発生に注意し、卵塊やふ化直後の1令幼虫は見つけしだい捕殺する。
- (2) 老齢幼虫に対する薬剤の殺虫効果は劣るので、早期発見に努め、若齢幼虫期に防除を徹底する。
- (3) イチゴ、ナス、トマト等の果菜類では、葉以外にも花蕾や果実を食害する場合がありますので注意する。
- (4) ほ場周辺の雑草は増殖源になるので、除草を徹底する。
- (5) 防除薬剤については、野菜、花き花木の各病害虫防除基準を参照する。



ハスモンヨトウのフェロモントラップによる誘殺虫数の推移 (筑紫野市)
武田式乾式トラップ